

(学年) 1 学年、(教科・科目) 家庭科・家庭基礎

協働学習

(単元) 8 章 経済的に自立する 3 節 長期的な経済計画を立てる

(本時のねらい)

経済的な自立に向けては、実際に生活にかかるお金について考えさせることが必要である。就職後に得られる収入がどれくらいであるのか、社会保険料や税金などが控除された後の手取り収入がどれくらいになるのか、生涯を見通して適切な家計管理やマネジメントをする力を身につけさせたいと考え、本単元を設定した。

(ICT 活用方法)

ライフプランを考えさせるため、授業支援クラウドアプリを用いてライフプランを考え、意見をまとめさせた。従来はペーパーのワークシートで行っていたが、授業支援クラウドアプリを用いることで意見交換を行いやすいように考えた。また、クラスの意見を瞬時に反映できる授業支援クラウドアプリのアンケート機能を用いることで、意見がクラスでどのような割合であるかなどを視覚的に伝えられる様にした。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T 活用方法
導入 5 分			
展開 4 0 分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 班に別れ、3 パターンの架空人物のライフプランを立て、一人一台端末上のワークシートにまとめる。 ・ 意見をまとめ、発表する。 ・ 発表で聞いたライフプランを元に、ライフイベントやリスクについて考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 班ごとに架空人物を割り当て、ライフプランを考えさせ授業支援クラウドアプリ内のワークシートにまとめさせる。 ・ 発表ができるように意見をまとめさせる。 ・ ライフプランの中で起こるライフイベントやリスクに必要な金額について、考えられるように意見を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業支援クラウドアプリでワークシートを配布し、それぞれが打ち込む。 ・ 授業支援クラウドアプリで意見を共有する。 ・ 授業支援クラウドアプリのアンケート機能を用いてクラスの意見を集約する。

まとめ 5分	・ライフイベントやリスクがあることに気づき、本時の学習を振り返る。	・本時の学習を振り返り、次時につなげる。	
-----------	-----------------------------------	----------------------	--

(授業の様子)



板書とICT



使用したワークシート



グループワークの様子

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

授業支援クラウドアプリを用いることでグループの意見がまとめやすく、生徒は活発に話し合いができていたように感じる。また、一人一台端末があることで調べ学習なども行いやすいことや、きれいにまとめられることなどメリットが多くあった。

改善する点としては、今回は資料をプリントで配布したので、資料も授業支援クラウドアプリで配布すると、授業支援クラウドアプリで記入する人、資料を確認する人と役割を分けられたのではないかと感じた。また、すべての資料・ワークシートを授業支援クラウドアプリ内にまとめた方がペーパーレスにすることができるため、改善していきたい。

何度か授業支援クラウドアプリを用いると、生徒はどんどん使えるようになるので、積極的に使っていきたいと感じた。